

1. はじめに

本校は小規模特認校であるため、市内の小学校とは異なる下記のような案件が存在します。

- 1) 一人一人の自宅まで教職員が引率する体制は整えられません。
(盤溪地域の子どもたちは、自宅付近まで引率する場合があります。)
- 2) 一部の児童に関わる安全対策(居住地域での不審者出没等)が必要な場合があります。
- 3) 盤溪地域特有の危機管理(野生動物対策等)が必要な場合があります。

このような実情を踏まえながら、不測の事態が発生した際、適切に対応して子どもたちの安全を守るため、盤溪小学校『危機管理マニュアル(保護者用)』を作成しております。各家庭におかれましては、本資料をよくご覧になり、理解を深めていただければ幸いです。(HPにも掲載いたします)

2. 緊急時・災害時の対応について

◎本校では、下校体制を下記の4段階に分け、関係機関と連携の上、緊急時の下校・連絡体制を決定します。

緊急度1 ……危険性が小さい悪天候等のため、安全意識を高めた上で通常通り下校をする。

緊急度2 ……危険性がやや増した悪天候等のため、保護者に注意を呼びかけ通常の時間帯に下校をする。

緊急度3 ……不審者や悪天候による危険性が高まった場合、下校時刻を繰り上げてバス下校、または保護者引き取りにより下校をする。

- ◆「すぐーる」にて、下校時刻を変更して全校一斉に下校することをお知らせします。
- ◆全校一斉のバス時刻を利用し、方面別に下校します。
- ◆家に入れない児童、保護者が迎えにくる児童については、学校に待機させます。

緊急度4 ……児童単独での下校では危険な状況が予測される場合、児童を学校に待機させ、保護者に引き取ってもらい下校をする。土砂災害の危険がある場合は、ばんけいスキー場ロッジ2階へ避難する。

- ◆「すぐーる」にて児童を引き取りに来ていただくようお知らせします。
- ◆保護者が引き取りに来るまで、継続して学校で待機させます。


緊急度1～4の詳しい内容や対応方法については、2ページをご覧ください。



◎ 児童が在校中に災害等が発生した際の対応

- ・児童が校内にいる時間帯に、大地震・暴風雨(雪)などの災害が発生した場合、まず、児童の安全確保のための指示を行い、必要に応じてなかよし広場やスキー場ロッジに緊急避難します。
- ・事態が落ち着くまで、全児童を校内、あるいは緊急避難した場所に待機させます。待機中、保護者が引き取りに来られた場合は、確認の上、引き渡します。
- ・事態が落ち着いた後、**緊急度4**(保護者来校による直接引き渡し)の形で対応します。また、災害の程度によっては**緊急度3**(全校一斉下校)の形で対応し、帰宅させる場合もあります。
- ・大規模な停電など、「すぐーる」や電話連絡などの通信手段が使用できなくなる場合も考えられます。その際には、学校からの連絡がなくとも、児童を引き取りに来てください。

◎災害等における緊急度別下校体制

	緊急度1	緊急度2	緊急度3	緊急度4
状況	・危険性が小さい悪天候、不審者情報など	・危険性がやや増した悪天候、不審者情報、クマ出没情報など	・強い風雨や風雪、危険性が大きい不審者情報、クマ出没情報など	・暴風雨や暴風雪、近隣で凶悪犯の逃走やクマの被害、大地震の発生など
下校体制	通常下校	通常下校	全校繰り上げ下校	保護者引き取り下校
学校の対応	<p>★安全指導を行い下校させる</p> 	<p>★保護者に「すぐーる」で注意を促した上で、通常の下校時間帯にバスで下校させる</p> <p>○校区内児童…必要に応じて教員が自宅まで引率または保護者の迎え</p> <p>○バス通学児童</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>下校は、通常の日課通り2時バス・3時バスに分かれます。</p> </div>	<p>★下校時刻を繰り上げてバス下校または保護者に引き取ってもらう</p> <p>(家に入れない児童・保護者が迎えに来る児童については学校に待機させる)</p> <p>○校区内児童…自宅まで引率</p> <p>○バス通学児童</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>下校は、全校一斉に下校できる時間帯のバスを利用します。</p> </div> <p>★バス対応…必要に応じて職員が終点まで引率する。 ※必要に応じて周辺の巡回実施</p>	<p>★保護者の引き取りまで児童が待機する体制を取る</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>※「緊急度4」は児童単独での下校では危険な状態が予測される場合です。全児童が学校で待機、または、ばんけいスキー場ロッジ2階へ避難し、保護者による直接迎えの体制になります。 ※保護者のお迎えがあるまで、継続して学校で待機させます。</p> </div>
学校から保護者への連絡	<p>・「すぐーる」配信</p>	<p>・「すぐーる」配信</p> <p>※個別対応～居住校区小学校が集団下校をした等の情報が寄せられた場合、状況に応じて該当保護者へ電話連絡を行う。(最寄り)のバス停までの迎えなど)</p>	<p>・「すぐーる」配信(未読の保護者へ電話連絡)</p> <p>※状況に応じて保護者へ最寄りのバス停までの迎えなどをお願いする。</p> <p>・ホームページに情報掲載</p>	<p>・「すぐーる」配信(未読の保護者へ電話連絡)</p> <p>・ホームページに情報掲載</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>学校と連絡が取れない場合、校舎内にとどまっているか、スキー場ロッジに避難しています。</p> </div>
下校指導と対応	学級指導により注意喚起した後、通常下校をする。	まとまって下校することなどを学級指導し、通常下校をする。	保護者の迎えとバス下校の児童を把握し、安全に十分注意してまとまって下校することなどを学級指導した後、バス下校引き取り下校をする。	保護者が迎えに来るまで学校で待機、または、ばんけいスキー場ロッジ2階で待機した後、迎えに来た保護者に確実に引き渡す。

◎ 児童の登下校途中に災害(大地震など)が発生、Jアラートが発出した場合の対応

<登校途中>

- ◆バス乗車前などであれば、自宅に戻ります。自宅に戻ったら、戻った旨を学校に電話連絡してください。
- ◆バス乗車中は運転手の指示に従います。バス降車後など学校の近くであれば、そのまま学校に向かいます。バスが運行不能になった際は、学校とバス会社で連絡を取り合い、児童の安全確保を図ります。学校では災害状況を確認後、状況に応じて緊急度3の繰り上げ下校や緊急度4の保護者引き取り下校の体制をとります。

<下校途中>

- ◆バス乗車前など学校の近くであれば、学校に戻ります。学校では災害状況を確認後、状況に応じて緊急度3の繰り上げ下校や緊急度4の保護者引き取り下校の体制をとります。
- ◆バス乗車中は運転手の指示に従います。バス降車後など自宅の近くであれば、そのまま自宅に帰ります。自宅に帰ったら、帰った旨を学校に電話連絡してください。

登下校途中で災害等にあった場合は、災害用伝言ダイヤル《局番なしの171》等の連絡方法があります。災害時の約束について、お子さんと確認しておきましょう。

3. 児童が学校で大きなけがをした時の対応について

◎児童の応急手当を行いつつ、次の対応をとります。

①保護者の方に電話連絡

- ◆事故等の概況、けがの程度などをお伝えし、病院受診について相談します。希望するかかりつけの病院等があれば、お知らせください。
- ◆けがの程度が重い場合、救急車を呼ぶ場合もあります。その際も、搬送する病院を保護者の方と相談して決めることになります。

②児童を病院に搬送

- ◆けがの程度によって、保護者が学校へ到着してから病院に搬送する場合と、教職員が病院に搬送し病院で保護者の方と合流する場合があります。
- ◆救急車で搬送する場合、保護者の方には搬送先の病院に直行していただきます。

4. 『子ども110番の家』について

警察・防犯協会では、登下校時などに、子どもが不審者から声をかけられたり、追いかけられたりした場合、助けを求めて駆け込むための『子ども110番の家』を指定しています。子どもが駆け込んできた時に、その子どもを保護し、直ちに警察に110番するのが役割です。

盤溪地区では右の3軒のお宅にお願いしています。また、市内各地区のコンビニや商店等、多くの指定された『子ども110番の家』があります。

※居住地域や通学路沿いの『子ども110番の家』を日頃から確認しておくことが大切です。

地域の子どもの安全を守るために、札幌市に登録されている『スクールガード』の方々がいます。盤溪地区は次の方々です。

- スクールガードリーダー：小野 善作さん
- スクールガード：本間 正俊さん



- ①本間 正俊さん 盤溪 213
- ②藤野 元信さん 盤溪 492
- ③今里 秀道さん 盤溪 214

5. 不審者対策や不審な電話への対応について

【1】不審者に遭遇した場合

《注意事項》

- ①登下校や遊びに行く時などは、なるべく複数で行動し、一人だけにならないようにする。
- ②暗くなる前に家に帰る。習い事等で遅くなる場合は、複数で行動する。または、保護者が迎えに出向く。

◆基本的に、本校でも通常の市内の学校と同じように、習い事などは一度自宅に帰ってからが原則です。しかし、交通機関や時間等の都合でやむを得ず学校帰りに直接行かねばならない場合には、保護者の責任において、しっかりとお子さんと約束を確認し、安全配慮をした上で行かせるようにしてください。(下校方法が変更になる場合は担任へ連絡ください)
※校内における、習い事の用具などの管理も、自己責任といたします。

- ③不審者に声をかけられたり、何かされそうになったりしたら、大声を出し、防犯ブザー等を使用するなどして近くの人に助けを求めるか、子ども110番の家等に避難して、110番通報してもらう。
- ④自宅に児童だけがいる時に、不審な人物が訪問してきた時は、絶対に応対したり鍵を開けたりしない。
 - ・マンションでは、暗証番号の入力時やエレベーターに乗る時に後ろを振り返る癖をつける。
 - ・家に誰もいなくても「ただいま！」と言ってから家に入る。
- ⑤不審者を目撃した時は、110番通報し、学校へも知らせる。

【2】子どもだけの時に、不審な電話がかかってきた場合

保護者の留守を確かめたうえで、児童から学級児童の連絡先(電話番号等)を聞き出す悪質な電話の事例があります。学校では、個人のプライバシーにかかわる情報の非公開を原則とし、十分配慮しているところです。つきましては、各ご家庭におかれましても、下記の点について十分ご注意くださいようお願いいたします。

警察・テレビ局・アンケート・学校の保護者等を名乗り、住所や電話番号を聞き出そうとする。など

《対処法》

- ◇ 子どもだけで対応しないようにご指導ください。
 - ※「家の人がいないので、後でかけ直してください。」と答えるなど
- ◇ 不審電話と思われる場合は、学校に問い合わせるように伝え、電話を切るようにご指導ください。
- ◇ 「お母さんがけがをしたので〇〇へ行くように」などの「呼び出し」があった場合は、絶対に応じないようご指導ください。
- ◇ 不審電話があった時は、110番または、西警察署(666-0110)に通報してください。また、学校(642-3223)にもご連絡ください。



6. 登下校時の緊急事態の対応について

バス利用で大きな遅延や交通事故等の場合

- ① 登下校での交通機関の遅延や事故に関して、運航状況や事故等の状況についてバス会社より連絡があった際は、「すぶー」を活用して連絡いたします。
※遅延の理由により、現場での状況把握が必要な場合は、職員が現地に赴き状況を判断します。
- ② けが等の情報は、現場の警察・消防と連携し、直接該当児童の保護者へ連絡をします。
- ③ 救急搬送されていない児童で登校可能な児童は、乗り換えバスにより学校へ登校し、児童の健康状態を把握し、必要に応じてご家庭へ連絡いたします。

※特に冬季間は、バスの遅延により、バス停に長い時間待つ場合があります。

バスの接近情報が確認できる『さっぽろえきバス navi』をご活用ください。

The screenshot displays the 'さっぽろえきバスnavi' website. At the top, there's a navigation bar with '使い方' (Usage) and language options (日本語, ENGLISH, 中文简体, 中文). Below this is a menu with 'トップ' (Top), '経路検索' (Route Search), '時刻表検索' (Timetable Search), '地図から検索' (Search from Map), '路線図から検索' (Search from Route Map), and 'バス接近情報' (Bus Arrival Information). A '重要なお知らせ' (Important Notice) box mentions a push notification issue on the Android version. The main section is '経路検索' (Route Search), which includes a '時刻指定モード' (Time Specification Mode) and a '時刻表示モード' (Time Display Mode). The '時刻指定モード' has input fields for '出発' (Departure) and '到着' (Arrival) with a 50-character limit, and radio buttons for '優先条件' (Priority Condition) with options for '運行頻度' (Frequency of Operation), '所要時間' (Travel Time), and '料金' (Fare). There are also checkboxes for '指定出発地からのルートに絞る' (Restrict to route from specified departure point) and '指定到着地へのルートに絞る' (Restrict to route to specified arrival point). A '検索' (Search) button and a 'リセット' (Reset) button are at the bottom. The '時刻表示モード' is currently selected. To the right, there's a sidebar with 'アプリ案内' (App Guide) for iPhone and Android, and '札幌市コールセンター' (Sapporo City Call Center) information. At the bottom, there's a '交通事業者サイト' (Transportation Operator Sites) section listing various bus and train companies like 札幌市交通局, 札幌市交通事業振興公社, 北海道中央バス, ジェイ・アール北海道バス, じゃうてつ, 札幌ばんけい, and 北海道旅客鉄道.

※『えきバス navi』HP <https://ekibus.city.sapporo.jp/>

園・学校におけるヒグマ出没時の対応について

1 事前

- 危機管理体制の構築・教職員間で共有
- 関係機関との情報共有体制の構築
- 本来在籍校との連絡体制の確立
- 子どもへの安全指導
- 誘引物や電気柵等管理の環境整備
- 保護者への緊急対応時の協力依頼
- 緊急対応時に備えた端末持ち帰り

関係諸機関連絡先

- | | |
|-------------------|-------------------|
| □パートナー校等近隣校 | □関係機関 |
| 宮の森中学校 612-1147 | 西区警察署地域課 666-0110 |
| 大倉山小学校 644-3984 | 中央区役所企画課地域安全担当係 |
| 三角山小学校 643-1133 | 205-3205 |
| ばんけい幼稚園 641-0551 | □ばんけいバス 644-3731 |
| □教育委員会 | □スクールガードリーダー |
| 教育課程担当課 211-3891 | □スクールガード |
| 学びの支援担当課 211-3851 | |

2 第一報を受ける（くまメール受信や各区及び警察署等からの連絡）

情報源

- 市(LINE,くまメール)
- 子ども・保護者・地域住民
- 警察 □区

収集すべき情報

- 目撃日時 □目撃場所
- ヒグマの大きさ、頭数 □目撃（映像や画像等）
- 痕跡の有無（足跡・フン・食害痕・その他）
- 関係機関の対応状況（調査・パトロールの予定等）

関係諸機関との連携

- 警察・区・環境局と情報を確認
- パートナー校等と情報を共有

3 緊急対応の必要性の検討（最新の情報を収集し、検討）

ヒグマとの接触リスクが高い事例

時間情報

- ヒグマ出没が登下校の時間に重なっている

目撃・痕跡情報

- 学校の校区内に出没した
- 通学路に出没した
- 新しい足跡、糞等の痕跡

被害・対応情報

- 人に危害が加えられた
- 通学路で交通規制が行われている

パートナー校等と協議の上

判断

必要に応じて（日課等の変更等）
教育委員会と相談

4 緊急対応が不要の場合（基本対応）

- 対応の共有（教職員間・パートナー校等）
- 子どもへの安全指導と心のケア
- 保護者・地域への情報提供と注意喚起・最新情報の提供・学校の対応についての共有（日課の変更なし、続報に注意）・安全確保への協力の依頼

4 特別な対応が必要な場合（緊急対応）※繰下げ登校・繰り上げ下校・引き取り・諸活動停止等

登校前・中

- 対応の共有（教職員間・パートナー校等）
- 保護者、地域への情報提供・注意喚起（最新情報・日課の変更に伴う付き添い等での登校依頼等）
- 通学路の安全確保（警察・スクールガードリーダー等への支援要請）
- 安全確保（校舎1階の施錠・玄関開錠・送迎車入退場指示等）

在校時

- 安全確保（所在確認・屋外活動制限・遅刻早退への対応等）
- 職員間での情報共有と対応協議（諸活動中止等）
- 子どもへの指導
- 保護者、地域への情報提供・注意喚起（最新情報・下校時の対応等）

下校時

- 対応の共有（教職員間・パートナー校等）
- 保護者、地域への情報提供・注意喚起（最新情報・放課後の過ごし方・明日の対応等）
- 通学路の安全確保（警察・スクールガードリーダー等への支援要請）
- 子どもへの指導（下校方法・放課後の過ごし方等）

教育委員会と相談

4 臨時休業（オンラインによる学習支援を検討）

【臨時休業】

- 対応の協議（校内・パートナー校）
- 職員間の情報共有
- 保護者、地域への情報提供・注意喚起
- 子どもの所在確認
- 登校した児童生徒への対応
- 関係機関等への連絡

【オンラインによる学習支援】

- 子どもの健康観察
- ICT等を活用した学習支援

継続対応

- 最新情報の収集
- 関係機関との連携
- 再開についての相談
- 通学路の安全確保
- 報道機関等への対応
- 教育委員会への相談・報告
- 子どもへの安全指導と心のケア